

No. 22 「大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託」の公募について

(令和6年5月受付)

内容	<p>現在「大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託」の公募がされています。役場内で立案・実行できないこの国際基準の施設は、誰の為でしょうか。そこに、歴史ある大多喜町の地域特性はあるのでしょうか。</p> <p>業務委託内容や令和9年度までの計画を見ると、アーバンスポーツありき、企業ありきです。役場の方や議員の方に伺っても、「大多喜町にはアーバンスポーツが絶対必要なんです！」といった熱意すらみられません。所謂「外部の力を得て」行う計画は、目的・計画を土着していない外部に任せ、責任を取る者は役場・議会に存在せず、全ての損失は何も知らされていない町民だけが負う構造です。その先にあるのは、大多喜町の消滅です。</p> <p>役場の手に余るような、町民が使いこなせない施設を、町税で作るのは反対です。町民が愛着をもち、身の丈にあった町の財産を切に希望します。</p>
回答	<p>「大多喜町アーバンスポーツ推進計画策定支援業務委託」の公募についての「町長への手紙」の内容につきまして、次のとおりご回答申し上げます。</p> <p>貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>アーバンスポーツの計画は、町の交流人口の増加や経済の活性化を目指したものであることをご理解いただければ幸いです。現代のスポーツは、単なる娯楽を超えて地域の魅力を高める重要な要素となっております。アーバンスポーツを通じて、町の新たな魅力を発信し、多くの方々に訪れていただくことで、町の活力を取り戻したいと考えております。</p>

さらに、アーバンスポーツを切り口に、スポーツの町としての認知度を高めることを目指しております。特に、本町の豊かな自然と地形をいかしたサイクルスポーツの推進に力を入れることで、健康社会の実現と観光振興を同時に達成し、多面的な町の魅力を発信したいと考えております。

また、町をサイクルスポーツのメッカにしたいという強い願いを持っております。これは、単にスポーツ施設を作ることにとどまらず、地域の自然環境や歴史を尊重しながら、町全体の発展を目指すものです。アーバンスポーツ施設はその一環として位置づけられておりますが、これだけで人口増加を考えているわけではありません。全体的な町発展計画の中の一要素であり、様々な施策と連動させて進めていきたいと考えています。

ご懸念いただいた通り、外部の力を借りることも重要ですが、町民の皆様とともに育て上げていくことが何よりも大切だと考えております。地域特性を踏まえた計画とし、町民の皆様が愛着を持ち、利用しやすい施設とするため、引き続きご意見を伺いながら進めてまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。